

令和3年度 事業報告

自 令和3年 1月 1日

至 令和3年12月31日

公益財団法人 鹿沼市農業公社

令和3年度 公益財団法人鹿沼市農業公社 事業報告

農業・農村を取り巻く情勢は大きく変化しており、TPP11 協定、日 EU・EPA の発効など経済のグローバル化の進展をはじめ、離農や高齢化による担い手不足、人口減少による集落機能の低下や国内食市場の縮小、消費者ニーズの多様化など、さまざまな課題への対応に迫られています。また、令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、米価の大幅な下落に加え、生産資材の高騰など農業経営を圧迫する状況が顕著となりました。

こうした中、当公社においては、農家の安定経営の堅持と農地利用の最適化に資するため、農作業の受委託の仲介や農地中間管理事業等を活用し担い手への農地の集約・集積を推進いたしました。また、担い手確保や農業に対する理解促進の観点から、いちご新規就農者である研修生の受入れや、親子農業体験学習の実施、狩猟免許取得に関する助成などの事業を展開してまいりました。

なお、具体的な事業内容については、以下のとおりご報告いたします。

1 理事会の開催状況

開催区分	開催日	開催内容
定時 理事会	2月22日	・令和2年度 事業報告の承認について ・令和2年度 収支決算の承認について ・令和3年度 定時評議員会の招集について
臨時 理事会	3月17日	・役員を選任について
臨時 理事会	4月12日	・臨時評議員会の招集について
臨時 理事会	6月9日	・臨時評議員会の招集について
臨時 理事会	7月27日	・令和3年度補正予算の承認について
臨時 理事会	10月4日	・臨時評議員会の招集について
臨時 理事会	10月6日	・役員を選任について
臨時 理事会	11月30日	・就業規定の一部改正について ・職員給与規定の一部改正について
定時 理事会	12月21日	・令和3年度 補正予算(案)について ・令和4年度 事業計画(案)について ・令和4年度 収支予算(案)について ・資金調達及び設備投資の見込みについて ・臨時評議員会の招集について

2 評議員会の開催状況

開催区分	開催日	開催内容
定時評議員会	3月17日	・令和2年度 事業報告の承認について ・令和2年度 収支決算の承認について ・理事の選任について
臨時評議員会	4月15日	・理事の選任について ・監事の選任について
臨時評議員会	6月9日	・理事の選任について ・監事の選任について
臨時評議員会	10月5日	・理事の選任について
臨時評議員会	12月28日	・令和3年度 補正予算(案)について ・令和4年度 事業計画(案)について ・令和4年度 収支予算(案)について

3 各種事業の実施状況について

(1) 農地流動化事業

① 農地利用集積円滑化事業（農地中間管理事業業務受託）

区分	当初計画		実績		備考	
地主	戸数	620戸	戸数 (中間管理)	701戸 (内 59戸)	対比	113.0%
			筆数 (中間管理)	2,159筆 (内 212筆)		
	面積	410ha	面積 (中間管理)	432.01ha (内 36.12ha)	対比	105.3%
担い手	戸数	90戸	戸数 (中間管理)	95戸 (内 13戸)	対比	105.5%
			筆数 (中間管理)	2,159筆 (内 212筆)		
	面積	410ha	面積 (中間管理)	432.01ha (内 36.12ha)	対比	105.3%

・ 農地利用集積円滑化事業の新規契約

(農地利用集積円滑化事業（農地中間管理事業業務受託）の内)

区分	実績			備考
地主	戸数 (中間管理)	96戸 (内 59戸)	面積 (中間管理)	53.2ha (内 36.1ha)
担い手	戸数 (中間管理)	26戸 (内 13戸)	面積 (中間管理)	53.2ha (内 36.1ha)

② 農地中間管理事業(農地バンク事業)

- ・ 担い手への農地集積、集約化を推進し、地域の農地利用の最適化や規模拡大による農業経営の効率化を促進した。
- ・ 機構による担い手への貸付地区
東大芦・西大芦・加蘇地区:南摩地区:南押原地区:北犬飼地区:栗野地区

(2) 農作業受委託等推進事業

① 部分農作業の仲介

水稲作付に係る耕起、代かき、田植え等の基幹作業受委託仲介
6件(耕起、荒くれ、ザブソイラー、圃場の溝堀など)延べ2.0ha

② 農作業支援制度確立のための管理再委託作業の実施

- ・ 農作業支援者の登録
水田の水管理 56名
畦畔の草刈作業 41名(うちグループ2団体)
- ・ 畦畔等の草刈委託希望農家に対し、登録者情報を随時提供した。
- ・ 現地で委託希望農家と農作業支援登録者との調整(畦畔面積、料金設定等)を実施した。
- ・ 草刈、水管理 実績 : 戸数 169戸、面積 109.4ha

③ 農地相談会の開催

- ・ 農地の売買、賃貸借、農作業委託、耕作放棄地問題等、農地に関する総合的な相談会を農業公社において開催した。
- ・ 開催日 : 12月5日(日)
- ・ 相談員 : 7名(市農政課、農業委員会事務局、農業公社)
- ・ 相談件数 : 16件

(3) 耕作放棄地対策事業

① 雑草駆除作業等の支援

- ・ 自己管理が困難な農家からの要望を受け、農業生産法人かぬまに委託して耕起や雑草駆除作業を行い、農地の耕作放棄地化を未然に防止した。
- ・ 実績 : 件数 3件、面積 1ha

② 耕作放棄地の解消に関する事業の実施

- ・ 市農政課、農業委員会事務局と共に現地調査を行い、農地の状態を確認し、事業の適用を検討するなど、「農地リニューアル事業」への協力を行った。
- ・ 実績 : 件数 5件、面積 3.4ha

(4) 新規就農者支援に関する事業

・ 鹿沼市いちご新規就農者研修事業

本市が「いちご市」を宣言したことを受け、平成29年から「鹿沼市いちご新規就農者支援対策協議会」の構成メンバーとして参画している。前年度、今年度の2ヶ年の計画で研修生用出荷調整施設の充実を図っている。

(5) 農業への理解促進と将来の担い手確保推進事業

① 親子農業体験学習事業

- ・市内の小学生及び保護者を対象に農業体験を通して農業への理解や、食への関心を高めた。今年度は個別(家庭)ごとに区分した圃場で感染対策を行った上で実施した。
- ・参加者:14組 53名
- ・開催: 5月15日(土) 枝豆・落花生・とうもろこし・さつまいも・他野菜の播種
バケツ稲づくり
8月 7日(土) 枝豆・とうもろこし・すいか・かぼちゃの収穫、除草作業
10月23日(土) 落花生・さつまいも・収穫、バケツ稲の脱穀

③ 鳥獣害対策事業

- ・近年、イノシシやシカ、サルなど野生鳥獣による農作物への被害が深刻な状況にあるため、農業生産法人かぬまに委託している農家等に対して注意喚起のチラシを配布した。
- ・減少傾向にある狩猟免許取得者を確保するため、市林政課や猟友会と連携し、「鳥獣害対策による狩猟免許新規取得助成要綱」に基づき、狩猟免許取得に要する経費の一部を助成した。 補助対象者の人数 : 11名

④ 麻の生産技術研究と普及啓発事業

- ・鹿沼市の伝統工芸作物である麻の栽培を継承していくため、公社自ら実践的な麻の栽培を通して生産技術向上のための研究を行った。

⑤ 農業後継者を対象とした研修事業

(農業生産法人かぬま委託者地権者連絡協議会と共催)

- ・将来農地の畦畔管理を担う事になる農業後継者を対象に、草刈り機の安全な使用方法及び負担を軽減する使用方法・機械のメンテナンス・除草剤の適正な使用方法などについて農業生産法人かぬま受託圃場を利用して実践研修を行った。
- ・実施日時 9月26日(日) 参加者31名

(6) 機械施設のリース事業

- ・農業機械リース事業の実施

貸出先 : 有限会社 農業生産法人かぬま

貸出件数 : 機械及び装置 31台

車両及び運搬具 18台。

建物、施設、備品等 14件